

4月の水谷公民館

1日(水)	パソコン相談室	15日(水)	パソコン相談室
4日(土)	里山ボランティア	22日(水)	パソコン相談室
8日(水)	パソコン相談室 親子フレンドパーク	25日(土)	水谷子ども広場 土曜道場 健康ハイキング
13日(月)	百(もも)の会 介護者サロンつばきカフェ	27日(月)	百(もも)の会 水谷子ども広場 ぐるぐる

水谷公民館だより

編集 水谷公民館だより編集委員会
発行 富士見市立水谷公民館 富士見市水谷1-13-6
TEL049(251)1129・FAX049(255)9886・✉ fkm-mi@coral.ocn.ne.jp

笑顔広げる子ども食堂

「子ども未来応援センター」は、「子どもの貧困対策事業」を実施するため、①子どもに関する総合相談窓口、②子育て世代包括支援センターの役割、③子どもの貧困対策整備計画の具体化と実施の3つの役割をもって、平成29年(2018)10月に開設しました。

「子ども未来応援センター」は、「子どもの貧困対策事業」を実施するため、①子どもに関する総合相談窓口、②子育て世代包括支援センターの役割、③子どもの貧困対策整備計画の具体化と実施の3つの役割をもって、平成29年(2018)10月に開設しました。

子ども・若者の居場所づくり

子ども未来応援センターは、「子どもの貧困対策事業」を実施するため、①子どもに関する総合相談窓口、②子育て世代包括支援センターの役割、③子どもの貧困対策整備計画の具体化と実施の3つの役割をもって、平成29年(2018)10月に開設しました。

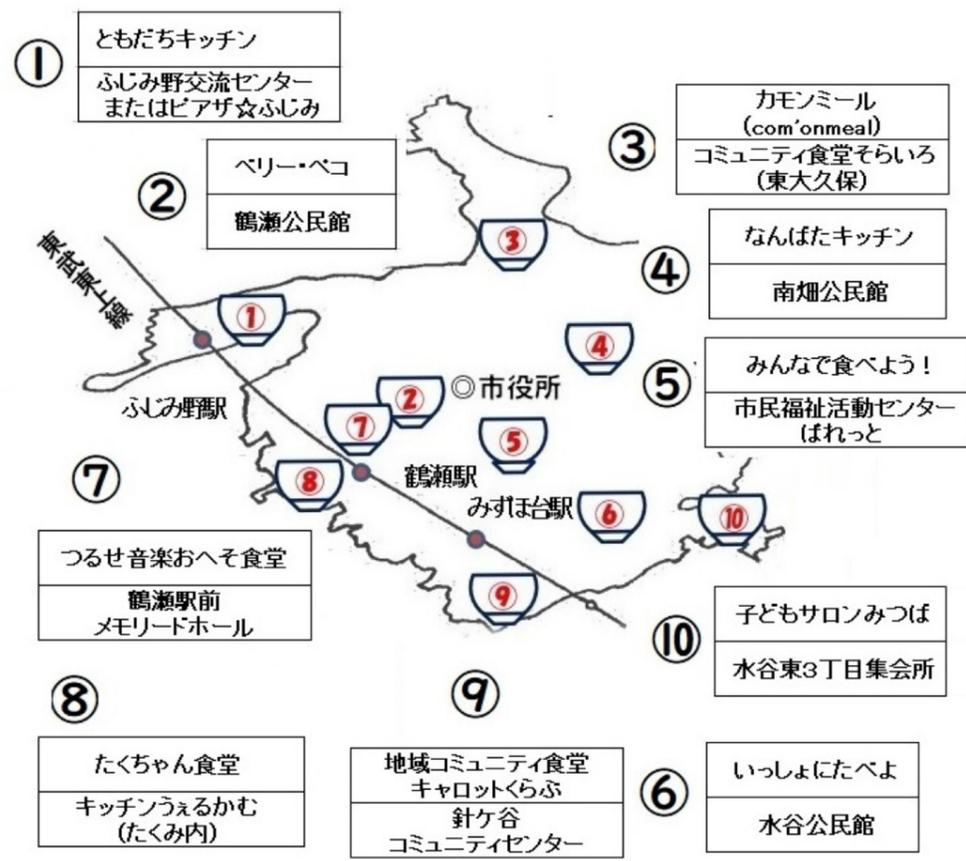
現代の貧困。毎日朝食なしで学校へ行き、夕飯はコインを渡されるだけで、長期休校中(夏休みなど)はやせてしまう子どもたち。学校でも家庭でも心の休まる場所がない子どもたち。市内にもたくさんあります。

子ども食堂は、毎日忙しいママが唯一この日だけ、ゆつくりできる日になっていたり、孤食のおいじちゃんやみんなと一緒にご飯を食べ、元気をもらえる日になっていたり、調理ボランティアのスタッフに道で声をかけられたり、地域コミュニティ創造の場になっているのです。



いっしょにたべよのスタッフのみなさん

子ども食堂マップ



※詳しくは子ども未来応援センターまでお問い合わせください。
電話：049-252-3773
メール：kodmooouen@city.fujimi.saitama.jp

民の方にこの運動を理解し、参加していただきたいと思います。

子ども未来応援センターでは、この運動を進めながら、すべての子どもが夢に向かってチャレンジできるような支援をつないでいきます。

子ども未来 応援センター
代表 戸賀沢隆士

「孤立しがちな子育てに奮闘する家庭に対し、さまざまな角度からの支援を行い、子どもの健やかな成長に寄与すること」これがポトフの目的です。昨年8月から、ポトフ事務所でも小さな子ども食堂も始めてみました。

ささやかなことでも、いろいろな面で、できることを無理なく協力し合いそれが地域の子どもたちの健やかな成長につながればいいと思っています。

NPO法人ポトフ
代表 戸賀沢隆士

打ち合わせ。何より大事なことは手洗いと身支度。衛生管理に神経を使い、慌しい調理がスタート。

そして5時30分には配膳準備が完了。高齢者の一人目が「こんばんは」。次々と顔なじみの方々が元気に到着。親子連れの小学生、幼児がニコニコと現れると一段とにぎやかです。

食後は、遊びのお兄さんや読み聞かせ、手遊びのスタッフに目や体全体が引き寄せられます。大人たちは子どもの様子をみながら食後のコーヒーで一息。

それなゆつたりとした流れの中で、スタッフもメニューの彩り、食味や作り方を目や舌で評価。お客さんに作り方を聞か

れたり、リクエストをもらったり、なんかいい感じ。回を重ねるごとに、人とのつながりができて、子どもたちの成長を見届けられるのもうれしい。ほんの短い時間ですが、少しずつみんなの居場所になれるかも。

キャロットくらぶ
加藤久美子



みんなでワイワイと